

目標達成計画

作成日: 平成 30年 3月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		家族や友人の施設訪問が固定の入居者の家族に偏っている。そのため入居者の方が他者との関わりを持つ機会が少ないと感じている。	家族、親戚、地域の住民の方々が入居者の生活状況や運営状況について知っていただき、開かれた施設運営を目指す。	入居者様の情報を「ホーム便り」として関係者に配布することで具体的な生活状況や運営状況、またイベントへの参加の募集を行うことで入居者や施設への関りを多く持っていただくことが期待できる。	2ヶ月
2		家族や近隣住民などからの要望や意見の申出が少ない。	忌憚のない意見や要望を気軽に言えるよう意見箱の設置個所を改善しご意見を頂くことで、運営に関する全ての事柄の質の向上を目指す。	現在設置している意見箱の設置場所を変更し意見書を気兼ねなく投函できる場所に変更する。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。